

沖縄市社会福祉協議会
ボランティアセンター情報紙

ぼらなび

オキCityシャワー.com
社会福祉法人 沖縄市社会福祉協議会

【作成編集】
沖縄市社協
地域福祉係
電話 937-3385
FAX 937-3422



沖縄市
ボランティアセンター



“鬼はそとー！福はうちー！”こども達の声が聞こえてきます。
節分は『邪気を払い清め、無病息災を願う』行事です 🍡 🍡

災害時あんしん避難支援事業 講演会

『昨年の台風6号と能登半島地震被災地の今に学ぶ災害時のバックアップについて』



1月23日福祉文化プラザにて、講師に稲垣暁氏(社会福祉士・防災士・ラジオコメンテーター)をお招きし、災害時あんしん避難支援事業講演会を開催しました。昨年の沖縄地方台風6号被害と、石川能登半島地震被災地の現状から、災害時の「バックアップ」についてと題して、ご講演いただきました。災害時、ライフライン、水道、電気・熱源(ガス・石油)、通信、避難場所の状況からみえてきた課題をふまえ、ご自身や家族、職場、地域の視点でバックアップ(後ろ盾や備え)を皆で考える機会となりました。社協としても、今後も引き続き防災・減災や地域づくりのサポートに取り組んで参ります。災害時あんしん避難支援事業についても、当会へご相談ください。

第40回 沖縄市社会福祉大会

1月18日、「第40回 沖縄市社会福祉大会」が開催されました。この大会は、沖縄市の地域福祉に功労のあった方々を表彰し、その功績を皆さまと称えると共に、今後の地域福祉における取り組みの一層の推進を確認し合うことを目的として開催しているものです。今大会で表彰された皆様、おめでとうございます ✨



大会長表彰は37名(団体含)、共募感謝状は19名(団体含)が表彰されました。



きづき元代表
當眞初美様

被表彰者代表として、きづき元代表・當眞初美さんがご登壇され、ご挨拶をいただきました。



ビーチン英美様

車イスユーザーで、社会福祉士であるビーチンさんが、被災した際の様々な問題を当事者目線から実体験を交えお話いただきました。

【第2部記念講演】
『車いす利用者が災害にあったら！
～障がい者に起きることとは～』

～沖縄市ボランティア月間～ ボランティアパネル展

市民の皆様、ご来場ありがとうございました！
ご支援・ご協力をいただいたボランティアの皆さん、
ありがとうございました ✨



1月22日(月)～26日(金)の5日間、沖縄市役所 展示コーナーにて開催しました。
期間中はボランティア相談窓口の設置や福祉体験コーナーも実施しました！

フードバンクコーナーでは多くの食料寄付がありました。

令和5年度 沖縄市暮らしの中のお宝発表会

1月15日沖縄市民小劇場あしびなーにて「沖縄市暮らしの中のお宝発表会」が開催されました！発表会では、日頃の暮らしの中で何気なく行われている住民同士の気掛け合いや支え合い、見守りを行っている個人・団体を「沖縄市暮らしの中のお宝」として認定し、『お宝認定証』が贈呈されました。“お宝”が地域住民の皆さまの安心して暮らし続けるための大きな力になっています！このつながりの輪が大きく広がることを願います★



おめでとうございます！

【認定】個人4名、通いの場4団体、企業2社、市青年会

地域の「わっちいへみい〜るぐる」 室川自治会 ムーチー作り



1月18日、室川公民館でムーチーづくりがありました！みんなでつくったムーチーは室川幼稚園のこども達へお渡し。沖縄の旧暦行事が引き継がれます😊✨



【中部地区社協 役職員研修会】 重層的支援体制整備事業研修

中部地区社協の研修会が行われ、「地域共生社会実現に寄与する社協の役割」と題して、新崎国広氏(ふくしと教育の実践研究所SOLA主宰)に講演いただきました。これから全国的に「地域共生社会の実現」に向けた取組として地域福祉の推進を軸に、住民・地域・行政等あらゆる機関で地域生活課題の解決に取り組むとされる『重層的支援体制整備事業』が進められていく中、社協がどのような役割を果たすことが求められているのかを学びました。



重層的支援体制整備事業

- ①相談支援
- ②参加支援
- ③地域づくり

属性を問わず
上記の事業を
一体的に実施

令和5年度 ふれあいのまちづくり事業 小地域ネットワーク事業 実践報告会

参加者大募集！

日時：令和6年2月16日(金) 午後2時～午後4時
場所：沖縄市福祉文化プラザ2階 交流ホール (高原7-35-1)

参加対象：① 沖縄市各自治会福祉連絡会参加者 (参加している方ならどなたでも)
② 沖縄市民生委員・児童委員
③ かりゆしシニアクラブ会員
④ その他、地域活動に関心のある沖縄市民

内容：(1) 基調報告
『高齢者の日常生活における移動手段に関するアンケート』
報告者：沖縄市 介護保険課 地域支援担当

(2) 実践報告
『要支援者等の移動支援について先進地の事例を通して学ぶ』
進行：田中将太氏 (琉球大学 人文社会学部 人間社会学科)
報告者：① 先進地の要支援者の移動・外出支援の取り組み
② 那覇市の取り組み (那覇市社会福祉協議会)
③ 沖縄市の移動・外出支援取り組み
◆松本デイサービスセンター (地域包括中部北圏域)
◆泡瀬第三自治会 (地域包括東部北圏域)

(3) 情報交換・意見交換

(4) 相談会 (*実践報告会終了後、希望者のみ)
アドバイザー：田中将太氏

参加費：無料 申込締め切り：2月12日(月)

沖縄市での
要支援者等の
移動支援や
外出支援に
ついて皆様と
共に考える会
にしたいと思っ
ております！
ご参加よろしく
お願いします。

沖縄障協 三線サークル「うぐいす会」 第2回「つくろう、広げよう、芸能の輪」

沖縄市障がい者福祉協会
三線サークル「うぐいす会」
第2回
「つくろう、広げよう、芸能の輪」

地域の皆さん、障がいがある方も、ない方も、三線の日に因りまして一緒に、三線を弾き、舞踊で踊って、琉球芸能で生きがい作りを楽しんでみませんか？ 三線や歌・舞踊で琉球芸能の交流も一つの楽しみになります。歌！琉球舞踊！三線など余興も盛りだくさん！ みんなで楽しみながら、琉球芸能の輪を広げていきましょう。地域の障がいをお持ちの方、健康者の方、子どもからお年寄りの方々も参加出来ますので、地域お誘いの上ご来場を宜しくお願いします。

日時：令和6年3月17日(日曜日)
場所：沖縄市社会福祉センター2階
時間：午後1時～午後4時迄
入場無料。
お問合せ：090-9782-0047(佐久川) 17:30~21:00

地域の皆さん、障がいの
ある方も、ない方も、三
線の日にちなみ、一緒に
三線や歌、舞踊、琉球芸
能で楽しみませんか？
どなたでも参加OK★
多くの皆さまのご来場
をお待ちしております！

日時：3月17日(日)
場所：社会福祉センター
時間：午後1時～4時
●○入場無料●○

お申込先 お電話・FAX・メール・窓口にて、下記までお申し込みください。
沖縄市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL 937-3385 / FAX 937-3422
shakyo@okicityshakyo.com (代表)

<お申込先>
沖縄市社協
937-3385